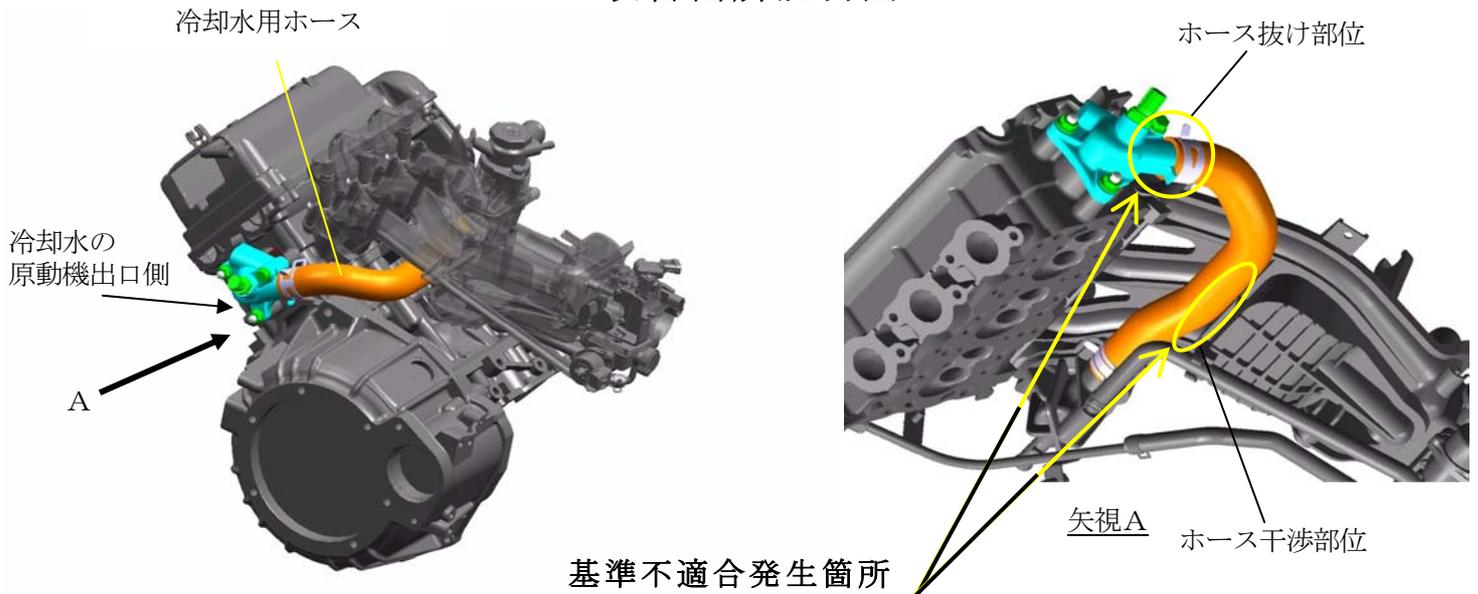


## 改善箇所説明図



原動機の冷却水用ホースにおいて、冷却水の原動機出口側の取付方法が不適切なため、高回転運転時の水圧により、当該ホースの取付位置がずれることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ホースが周辺部品と干渉し損傷する、又はホースが抜け、冷却水が流出し、最悪の場合、オーバーヒートするおそれがある。

<p>自然給気車両</p>	<p><b>改善前</b></p>	<p><b>改善後</b></p> <p>冷却水用ホース</p> <p>クランプ (追加)</p> <p><b>改善の内容</b> 全車両、冷却水用ホースをプロテクタ装着した対策品と交換し、当該ホースの挿入部にクランプを追加する。</p>
<p>過給機付き車両</p>	<p><b>改善前</b></p>	<p><b>改善後</b></p> <p>プロテクタ (追加)</p> <p>ハーネスブラケット</p> <p>クランプ (追加)</p> <p><b>改善の内容</b> 全車両、当該ホースの挿入部にクランプを追加し、ハーネスブラケットを対策品と交換するとともに、当該ホースの損傷を点検し、①損傷がない場合は、当該ホースにプロテクタを追加する。②損傷がある場合は、当該ホースをプロテクタ装着した対策品と交換する。</p>

注：□ は交換部品を示す。

識別：IDプレートの下部に赤色のシールを貼付けする。